

全国登録委員会議事録

日時： 2011年1月20日(木曜) 11:00～12:00 (第74回大腸癌研究会)

場所：アクロス福岡 6F 608

出席者：加藤知行、小平進、固武健二郎、小山靖夫、斉田芳久、高橋慶一、(五十音順)、(事務局) 松井孝至

【まとめ】

1. 前回委員会（平成22年1月）議事録の確認
2. 報告事項
 - ① 登録作業の進捗状況
 - ② 登録情報利用申請
3. 討議事項
 - ① 登録数・カバー率低下に対して
 - ② 大腸癌診療科データベース(登録用テンプレート)について

1) 前回委員会（平成22年1月）議事録が承認された。

2) 報告事項

① 登録作業の進捗状況

- ・ 2000～2002年治療例の登録を2010年10月末に締め切り、解析中である。登録施設数85施設、登録症例数19537例(最大1074例、最小32例、平均229.8例)であった。登録数、カバー率ともに減少している。
- ・ 2003年症例～2006年症例は規約6版に準じた登録項目、2007年症例以降は第7版に準じた登録項目で登録を行う。
- ・ 本年度は2003～2004年症例の登録を行う（→本委員会で承認）。

② 登録情報の利用申請（1件）

小林宏寿 東京医科歯科大学大学院腫瘍外科学（2010.7.18に申請）の申請が承認され情報を提供した

3) 討議事項

① 登録数・カバー率の低下に対して

登録数の低下の主因は登録施設数の減少である。1)登録施設を広く周知する(インセンティブ付与)、2)通常の登録依頼のみならず、症例数が多い施設に個別に依頼を行う等の対策を検討する。

② 大腸癌診療科データベース(登録用テンプレート)について

第7版に準じた登録項目を網羅した大腸癌診療科データベース(登録用テンプレートの)が完成した。今回の施設代表者会議で報告して配布を開始する。具体的には、Webからのダウンロードと希望施設へのCD郵送を考えている。テンプレートの使い方やカスタマイズ方法は簡便なマニュアルを作成して対応する予定である。